

# 白色トレイ・白色発泡スチロール、ペットボトルは資源になります！

これまで、「新・牛久ごみニュース」の中でごみや資源物の正しい分別方法をお知らせしてきましたが、今回は資源物である白色トレイ・白色発泡スチロール、ペットボトルについて取り上げます。

## 白色トレイ・白色発泡スチロール編

白色トレイ・白色発泡スチロールは断熱性や緩衝性が優れており、生鮮食品の容器や電気、OA機器の緩衝材に使われるなど、私たちの生活に密着した素材です。市ではこれらを地域内の資源として分別回収し、リサイクル原料として供給をしています。

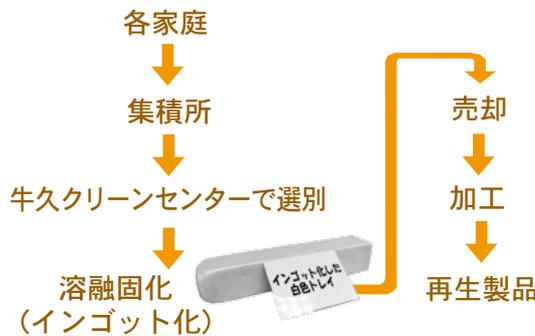
白色トレイなどは週1回、指定袋に入れて当日の朝8時までに集積所に出していただきます。集積所から回収された白色トレイなどは、牛久クリーンセンターで手選別により異物を取り除き、溶融固化(インゴット)し、リサイクル業者に売却、CDケースやトレイなどに再生されています(図1)。平成23年度は19トンを回収、16トンを売却し、85万8千円の収入がありました。収入は市のごみ処理経費に充てられています。

## ペットボトル編

回収されたペットボトルは牛久クリーンセンターに搬入され、自動選別、手選別を経て圧縮しベール(ペットボトルの塊)で保管します。たまたたべールは(公)日本容器包装リサイクル協会(以下「容器協会」という)を通じて、作業服や文房具、ペットボトルなどの原料として供給されています(図2)。

平成23年度には容器協会に159トンを引き渡し、ペットボトル売却益のうち745万円が還元され、ごみ処理経費に充当しています。処理工程は機械化が進んでいますが、キャップやラベルを取り除く作業は手作業で行っています。これらが多く混入していると選別に時間がかかり、1日の処理量が半減するなどの悪影響が生じますので、キャップやラベルをきちんと外すようお願いいたします。

【図1】「白色トレイ・白色発泡スチロール工程フロー」



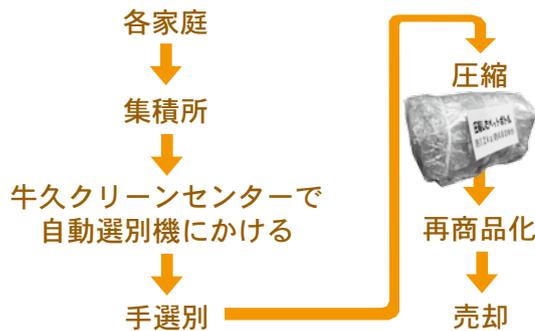
★家庭での注意点

- ①よく洗って乾かしてください。
- ②次のものは燃えるごみです。
  - ・色付き、表面がプリント加工されたもの
  - ・インスタント麺、弁当などのプラスチック容器
- ③スーパーなどの店頭回収も利用しましょう。

リサイクルよりも大切なことは…

ただ「ごみ」にしてしまうのではなく、リサイクルすることも大切ですが、リサイクルだけではごみを減らすことはできません。ごみを削減するためには、**リサイクル**

【図2】「ペットボトル工程フロー」



★家庭での注意点

- ①食品や飲料用に限ります。
- ②キャップ、ラベルを外し、水ですすいでください。
- ③市の回収用エコバッグに直接入れてください(袋は持ち帰ってください)。
- ④つぶさずに、そのまま出してください。

ルの前に、①ごみを出さない、持ち込まない(必要以上に購入しない)、②再使用する(使い捨て商品ではなく、長く使える商品を選ぶ)ことが、とても重要です。